

## 仕様一覧表

	Q-Sense Pro	Q-Sense Analyzer	Q-Sense Explorer	Q-Sense Initiator
チャンネル(センサー)数	8センサー	4センサー	1センサー	1センサー
設定温度範囲(精度±0.02℃)	4~70℃	15~65℃	15~65℃	20~45℃
センサー上のサンプル量	~15μL	~40μL	~40μL	~40μL
最小サンプル量	~50μL	~200μL	~200μL	~200μL
フローレート	20~100μL/min	50-200μL/min	0-1mL/min	0-1mL/min
溶液交換	クイックフロー方式	連続フロー方式	連続フロー方式	連続フロー方式
送液ポンプ	シリンジポンプ内蔵	外部ペリスタリックポンプ	外部ペリスタリックポンプ	外部ペリスタリックポンプ
Flex Flow機能※	○	×	×	×
溶液操作の自動化	○	×	×	×
サンプルの混合	○	△	△	△
濃度希釈	○	×	×	×
標準的拘束時間	20分	1時間30分	1時間15分	1時間50分
1センサーあたりの作業時間	10分	1時間15分	1時間15分	1時間15分
最大時間分解能	200データポイント/秒	200データポイント/秒	200データポイント/秒	2データポイント/秒
溶液中の最大質量感度	0.5ng/cm <sup>2</sup>	0.5ng/cm <sup>2</sup>	0.5ng/cm <sup>2</sup>	0.5ng/cm <sup>2</sup>
オプションモジュール測定	○	○	○(全モジュールに対応)	×
電子装置サイズ	H 70×W 67×D 57 (cm)	H 18×W 36×D 21 (cm)	H 18×W 36×D 21 (cm)	H 18×W 36×D 21 (cm)
電子装置重量	83kg	9kg	9kg	9kg
測定チャンパーサイズ	-	H 12×W 23×D 34 (cm)	H 5×W 10×D 15 (cm)	H 5×W 10×D 15 (cm)
測定チャンパー重量	-	8kg	1kg	1kg

※ Flex Flow機能・・・異なるフローレートをセンサーによって設定する機能

# QCM-D

## 生体-マテリアルインタラクション解析システム



## 関連装置一覧

### 局在プラズモンセンサー計測システム



最大600℃の高温下での測定が可能  
高温中でのガス吸着測定、触媒反応の詳細解析に

X1  
高温ガス測定用チャンパー



液中で定量フローでの測定が可能  
ナノマテリアルの微小変化を超高感度で検知可能

XNano II  
液相測定用チャンパー

### ナノ/マイクロパーティクル計測器



液中ナノ粒子の  
「高精度サイズ分布」、「濃度」、  
「表面電荷変化量」を計測

qNano  
ナノ粒子  
マルチアナライザー



ウイルスや  
感染性細菌の  
計測に最適

qViro-X  
生体用ナノ粒子マルチアナライザー



フローサイトメーターデータに  
「サイズ」、「濃度」情報を  
付加可能

qMicro  
マイクロパーティクル計測器

### 表面改質装置



・大口径φ148mm  
・自動/手動で  
安定照射

SEDE-PFA  
大口径ソフトエッチング装置  
(オート・マニュアル兼用モデル)



・大口径φ148mm  
・マニュアルモデル

SEDE-P  
大口径ソフトエッチング装置



・標準仕様モデル  
・試料ステージ径  
φ80mm

SEDE-GE  
ソフトエッチング装置



・コンパクトサイズ  
・高出力で  
均一処理が可能

PC450  
UVオゾンクリーナー PLUS